

令和3年度(前期日程)

入学者選抜学力検査問題

数 学 ①

(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)

試験時間 120分

教育学部, 医学部(保健学科看護学専攻)

問 題	ページ
① ~ ④	1 ~ 2

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
 2. 各解答紙の2箇所に受験番号を必ず記入しなさい。
なお、解答紙には、必要事項以外は記入してはいけません。
 3. 解答は、必ず指定された解答紙に記入しなさい。また裏面は採点の対象としません。
 4. 試験開始後、この冊子又は解答紙に落丁・乱丁及び印刷の不鮮明な箇所などがあれば、手を挙げて監督者に知らせなさい。
 5. この冊子の白紙と余白部分は、適宜下書きに使用してもかまいません。
 6. 試験終了後、解答紙は持ち帰ってはいけません。
 7. 試験終了後、この冊子は持ち帰りなさい。
- ※この冊子の中に解答紙が挟み込んであります。

1 2つの関数 $f(x) = \frac{3}{2}x^2 - 2x - 4$, $g(x) = \frac{1}{2}x^2 - x - 2$ について、曲線 $y = f(x)$ と曲線 $y = g(x)$ の2つの交点の x 座標を a, b ($a > b$) とする。

(問 1) a, b を求めよ。

(問 2) 2つの曲線 $y = f(x)$, $y = g(x)$ で囲まれた部分の面積 S を求めよ。

(問 3) 実数 t は $t > |a|$ かつ $t > |b|$ を満たすとする。4つの不等式

$$x \geq a, y \leq f(x), y \geq g(x), x \leq t$$

を満たす領域の面積を S_1 , また、4つの不等式

$$x \leq b, y \leq f(x), y \geq g(x), x \geq -t$$

を満たす領域の面積を S_2 とする。 S_1 と S_2 の和が(問 2)の S と等しいときの t の値を求めよ。

2 空間の点 O を通らない平面 α をとる。 α 上の3点 A, B, C は三角形をなすとし、 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$ とおく。直線 ℓ は媒介変数 t を用いて

$$\frac{1}{3}(\vec{b} + 2\vec{c}) + \frac{t}{3}(2\vec{a} - \vec{b} - \vec{c})$$

と表されるとする。

(問 1) ℓ は平面 α 上にあることを示せ。

(問 2) ℓ と辺 AC の交点を X とする。 \overrightarrow{OX} を $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ を用いて表せ。

(問 3) A, B の中点を D とし、 $\overrightarrow{OE} = 2\overrightarrow{OD}$ となる点 E を考える。点 O と ℓ 上の点 Y を通る直線は2点 E, C を通る直線と交点をもつとし、その交点を F とする。このとき、 \overrightarrow{OF} を $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ を用いて表せ。

3 曲線 $C: y = x^3 - 2x^2 + x$ 上に点 $P_1(2, 2)$ がある。自然数 $n (n = 1, 2, 3, \dots)$ に対して点 P_n から点 P_{n+1} を次のように定める。

点 P_n を接点とする C の接線を ℓ_n とし、 C と ℓ_n の共有点のうち、 P_n と異なるものを P_{n+1} とする。

点 P_n の x 座標を a_n とする。

(問 1) P_2 の座標を求めよ。

(問 2) 接線 ℓ_n の傾きおよび y 切片をそれぞれ a_n を用いて表せ。

(問 3) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

4 a を $a > 1$ である実数とする。 x についての連立不等式

$$\begin{cases} x^3 + 2ax^2 - a^2x - 2a^3 < 0 \\ 3x^2 - x < 4a - 12ax \end{cases}$$

の解について考える。連立不等式の解のうち整数であるものの個数を $m(a)$ とする。

(問 1) 連立不等式を解け。

(問 2) $a > 2$ のとき、 $m(a)$ の最小値を求めよ。

(問 3) $m(a) = 4$ となる a の値の範囲を求めよ。